

設楽ダム連続公開講座 とよがわ流域県民セミナー

第10回 開催計画（案）

担当：小島・蔵治

1. テーマ

「ダムと地域振興」

地域振興は、住民のためのものですが、少子高齢化の中で過疎地の人口が急激に減少しています。若者がいたとしても、就業年齢に達すると地元を出て行ってしまい、さらなる過疎化が進み、日本各地で、今後 20 年程度で多くの集落が消滅することが予測されています。「地域の振興」は、人がいてこそのことですから、人の観点からの評価をすべきですが、行政は、法令通りに予算が執行されていることのみを評価しており、その経済効果は事業執行前には計算されているものの、事後の評価はほとんどなされていません。

そこで本講座では、地域振興と公共事業の関係の一般論と、ダム水源地の振興の先行事例をご発表いただくことにより、設楽ダム水源地の今後の振興のあり方について議論することを目的として開催します。

2. 開催概要

日 時： 2015 年 3 月 21 日（金祝）13:00～16:30

場 所： 愛知大学豊橋キャンパス「記念会館小講堂」

内 容：

講師 1：《地域再生と公共投資》

候補者： 法政大学教授 小峰 隆夫 氏

個別の事業の話ではなく、地域問題全体、その中での公共事業の位置づけ、公共事業の経済的効果などのマクロ的な話。なお、公共事業が無駄だといっているわけではなく、それを経済活性化や地域再生の手段にするのは問題が大きいということを解説していただく。

講師 2：《ダム建設による地域再生事例》

候補者： 国土交通省中部地方整備局 長島ダム管理所長 北原 修 氏

水特法に基づき、地域と一体で地域振興が進められている、静岡県を流れる大井川水系の長島ダム（国交省管理）を先行事例として、地域振興のこれまでの経緯と現状、今後の課題等についてお話しいただく。

休憩・質問票記入

質疑応答・ディスカッション